

平成23年度教育委員会事務点検評価(平成22年度実施事務事業)評価表

1 事務事業の基本事項

整理番号 27

事務事業の名称	堀兼学校給食センター更新事業		担当部課	教育委員会 生涯学習部 教育総務課		
			電話番号	04 - 2953 - 1111 内線 5638		
実施期間	平成 22 年度 ~ 平成 27 年度					
総合振興計画における位置づけ	5章	人を育み文化を創造するまちをめざして	実施計画(H22~24)事業名	堀兼学校給食センター更新事業		
	2節	次世代教育の充実				
	2項	教育環境の充実	個別計画等の名称			
	2目	教育施設の充実				
実施根拠	学校給食法					
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 法定受託事務+自治事務					
事業開始の背景等	堀兼学校給食センターは、昭和53年1月に運用を開始して以来、平成23年現在で33年が経過し、施設・設備の老朽化が進んでおり、現在の学校給食衛生管理基準にも十分に対応し得ないなかでは、更新の時期を迎えている。					

2 事務事業の目的・内容

目的	堀兼学校給食センターの老朽化に対応して、施設の更新を計画的に推進し、安全でおいしい給食の提供を図る。					
対象	堀兼学校給食センター					
活動内容	堀兼学校給食センターの現状を分析するとともに、将来の必要食数の推計などを実施し、更新に向けた基本計画等を策定して、計画的な推進を図る。					
(下段)前年度の方向性に対する改善活動	(前年度方向性評価)					
環境配慮	新学校給食センターの使用熱源や残飯処理のあり方などの選択に環境保全への貢献を重要な指針としていく。					
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他()					

3 事務事業の実施状況と成果

区分	指標名	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値の根拠・考え方
(実施動向指標)	必要事業件数	目標値	件			1	2	各年度における更新に必要な事業件数
		実績値				0.5		
	達成率			50.0%				
	達成率							
(成果指標)	稼働開始年度を100%とした各年度の目標達成割合	目標値	%			10	18	事業期間6年間のうち事業開始年度10%とし、後5年間で18%の均等の達成割合とした。
		実績値				5		
	達成率			50.0%				
	達成率							

4 事業費

		区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
経費	直接費	予算額	千円			0	3,000
		決算額	千円	0	0	0	
		財源内訳	国県支出金	千円			
	その他特定財源		千円				
	一般財源		千円				
	人件費	従事職員数	人			1.00	
人件費(従事職員数×平均給与)		千円	0	0	8,991		
		事業費計(直接費決算額+人件費)	千円	0	0	8,991	
効率性指標	指標名						※
	単位コスト						1単位当たりの経費

5 事務事業の評価

◆第一次評価(担当課による評価)

項目	評価の視点	評価	評価理由
個別評価	必要性	5 前年度 -	堀兼学校給食センターは小学校5校、中学校5校を担当し、約4,600食を提供している。施設・設備の老朽化が進行するなか、調理現場での創意工夫によって、事故なく稼働しているが、最新の衛生基準にもとづく施設・設備の更新が急がれている。
	有効性	5 前年度 -	堀兼学校給食センターの更新により、全ての児童・生徒に最新の衛生基準にもとづく給食が提供できる。
	効率性	4 前年度 -	施設・設備の整備や運営に民間活力の導入を検討しており、衛生基準の達成やコストの削減が期待できる。
<5段階評価> 5:極めて高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:かなり低い			
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 内容の見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了		
堀兼学校給食センターを最新の衛生管理基準に適合し、必要な給食数をむりなく供給できる新学校給食センターに更新することにより、PFI事業により更新された入間川学校給食センター、柏原学校給食センターと新センターによる今後の狭山市の学校給食の供給体制が確定することになる。			

6 その他(学識経験者の意見等)

必要な事業である。